

平成27年度
次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 

「新進バレエダンサー育成及び
バレエ団マネジメントに係る調査・研究、並びにバレエ環境実態調査」

報告書

ごあいさつ

日本バレエ団連盟は、我が国初となるバレエ団の全国組織として、2014年に設立されました。そしてこのたび、平成27年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業『新進バレエダンサー育成及びバレエ団マネジメントに係る調査・研究、並びにバレエ環境実態調査』を実施いたしました。

日本のバレエ界においては、国内外での日本人ダンサーの活躍が著しい反面、芸術創造の主体であるバレエ団の経営基盤は脆弱な部分が多く、またダンサーやスタッフが心置きなく創造活動に専念できる環境も不十分であると言えます。本事業では、オーストラリアと韓国におけるバレエ団のマネジメントに係る実態調査を実施し、また海外の優秀な指導者を招いてレッスンを行い、その成果を一般に公開いたしました。更に、IOTPDとよばれるダンサーの再就職支援に関する国際的な組織の現状についても調査を展開いたしました。

これらの調査・活動が、バレエ芸術を取り巻く環境整備に向けての一助となり、次代の日本バレエ界を牽引する新進芸術家の育成が一層充実することを願っております。調査結果につきましては、ここに報告書としてまとめましたので、ご一読いただければ幸いに存じます。

最後になりましたが、調査にご協力いただきました尾崎瑠衣氏をはじめ、関係者の皆様にご場をお借りして厚く御礼申し上げます。引き続き、プロフェッショナル・バレエ団を統括する団体として、広く日本のバレエ界の発展に寄与し、尽力させていただく所存です。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2016年3月

一般社団法人 日本バレエ団連盟

目次

ごあいさつ

事業概要

❖ 海外調査報告

● バレエ団のマネジメントに係る事例調査

▶ オーストラリアにおけるバレエ団運営の事例調査

調査の目的……1

1. オーストラリアにおけるバレエの概況……2
2. オーストラリアにおける企業スポンサー：テルストラとオーストラリアン・バレエ団……34
3. オーストラリアの助成制度……44

▶ 韓国におけるバレエ団の運営実態と助成制度

調査の目的……63

1. 韓国におけるバレエ団への助成制度……63
2. 韓国のバレエ団をめぐる概況と運営実態……79

● 国際プロダンサー転職支援組織（IOTPD）年次総会参加報告

調査の目的……90

1. IOTPDについて……91
2. 2015年IOTPD国際シンポジウム（2015年5月30日 韓国・ソウル）……94
3. IOTPD年次総会（2015年6月1日 韓国・ソウル）……106
4. 批判……117
5. 日本への提案……117

平成27年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

事業概要

1. 事業名

「新進バレエダンサー育成及びバレエ団マネジメントに係る調査・研究、並びにバレエ環境実態調査」

2. 事業の趣旨・目的

日本は約40万人と言われるバレエ学習者を擁し、また国内外でも日本人ダンサーが顕著な活躍を見せる「バレエ大国」である。しかしながら民間がダンサー育成を担う我が国では、育成環境の開発と整備に課題も多い。優秀な指導者による新進ダンサーへの研修が不可欠であることは言うまでもないが、体系的指導法が確立されている海外と比較して、日本の指導者には困難が付きまとい、さらなる研鑽も求められている。また育成環境の整備と並行して、必要とされるバレエ団のマネジメントに関しても様々な改善が求められているが、具体的な調査結果を伴うバレエ環境の実態に関する把握は進んでいない。本事業は、海外優秀指導者による新進バレエダンサーに向けたマスタークラス開催、バレエ団への助成実態などを含むマネジメントに関する事例調査、また国内外のバレエ環境の実態調査の3つを軸とし、バレエにおける新進芸術家の育成を行う。上記のプロジェクトを通じ、新進ダンサーがプロフェッショナルとして活動を行うにあたって必要な技術と能力を習得し、またバレエ界が芸術家育成に必要な環境整備を進める一助とするのが狙いである。

<事業の内容>

■ 新進ダンサー育成

海外の経験豊かな優秀指導者を日本バレエ団連盟所属のバレエ団に招聘し、マスタークラスを開催した。

対象者：プロフェッショナル・ダンサーを目指すバレエ学習者及びその指導者

①『ローラン・フォーゲルのバレエ公開レッスン』

日 時：平成27年5月28日（木）13：00～15：00

会 場：ティアラこうとう

指導者：ローラン・フォーゲル

参加者：バレエ指導者41名、学習者99名

②『パトリック・アルマンのバレエ公開レッスン』

日 時：平成27年12月5日（土）13：00～15：00

会 場：小林紀子バレエ・シアター・スタジオ

指導者：パトリック・アルマン

参加者：バレエ指導者26名、学習者30名

■ バレエ団のマネジメント並びに、バレエ環境に係る事例調査

オーストラリア、韓国におけるバレエ団への助成制度に焦点を当て、各国の助成制度の概要、助成の具体的な方法、助成団体を決定する際の過程、バレエ団と助成機関の双方の視点から見た助成の現状、その利点と問題を調査した。

更にIOTPDとよばれるダンサーの再就職支援に関する国際的な組織の現状についても調査した。